

平成 29 年度 プログラムリスト

公演期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

- ・下記のプログラム (No.1～22) より第 3 希望までご選択ください。さらに、一つのプログラムに複数の内容 (A～C) がある場合 (No.2,4,5,7,11,12,13,14,15,16,20) は、必ずいずれかをご選択ください。
- ・曲目、出演者 (共演者) は変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ・プログラムリストは弊財団のホームページでもご覧いただけます。 [<http://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/>]
- ・経費等の詳細は、事務局へお問合せください。 [電話：03-3562-9523 メール：tikon@ab.inbox.ne.jp]

ピアノ・鍵盤楽器

No.1	熱く、激しく、優しく、美しく… 及川浩治ピアノ・リサイタル	及川 浩治 (ピアノ)	P.1
No.2	ピアノの愉しみ ～素敵な音楽との出会いのために～	仲道 郁代 (ピアノ)	P.2
No.3	花房晴美・真美姉妹の華麗な ピアノ コンサート	花房 晴美・花房 真美 (ピアノデュオ)	P.3
No.4	宮廷音楽への招待状	中野 振一郎 (チェンバロ)	P.4

声楽

No.5	ぺらぺら・コンサート ～解説付コンサート～	天羽 明恵 (ソプラノ)	P.5
No.6	池田直樹の、50 曲リクエスト・コンサート	池田 直樹 (バス・バリトン)	P.6

弦楽器

No.7	真知垂@nakama.	齋藤 真知垂 (ヴァイオリン)	P.7
No.8	弦楽四重奏の新しい地平 ～たった 4 人のオーケストラ～	モルゴーア・クアルテット (弦楽四重奏)	P.8
No.9	室内楽・至高のハーモニー	N 響メンバーほか (弦楽アンサンブル)	P.9
No.10	音楽の旅 ～名曲でつづる世界一周～	N 響メンバーほか (ヴァイオリン、テノール、フルート、ピアノ)	P.10
NEW No.11	日本音楽コンクールから生まれたフレッシュアーティスト	フレッシュアーティスト (ピアノデュオ)	P.11

管・打楽器

No.12	エスプリの時間 ～澄み渡るフルートの音色～	工藤 重典 (フルート)	P.12
No.13	古部賢一の恋するオーボエ	古部 賢一 (オーボエ)	P.13
No.14	♪クラリネットな音楽会♪	磯部 周平 (クラリネット)	P.14
No.15	ドラマティック・サクソフォンステージ	須川 展也 (サクソフォン)	P.15
NEW No.16	変幻自在、歌うホルン	福川 伸陽 (ホルン)	P.16
No.17	木のぬくもり ～木管五重奏の温かな音色に癒される～	アミューズ・クインテット (木管五重奏)	P.17
No.18	ザ・チェンバープラス ～N 響金管奏者たち～	ザ・チェンバープラス (金管五重奏)	P.18
No.19	オールスターが集結！夢のプラスアンサンブル	なぎさプラスゾリスTEN (金管・打楽器アンサンブル)	P.19
No.20	エキサイティング！～スピリット・オブ・パーカッション～	加藤 訓子 (パーカッション)	P.20
No.21	和谷泰扶 ハーモニカ・トリオ ～チェロとピアノに囲まれて～	和谷 泰扶 (クロマティック・ハーモニカ)	P.21

電波楽器

No.22	原田 節 音楽浴のすすめ ～癒しの電波楽器～	原田 節 (オンド・マルトノ)	P.22
-------	------------------------	-----------------	----------------------

<No.1> 熱く、激しく、優しく、美しく… 及川浩治ピアノ・リサイタル

超絶的なテクニックと音楽に全てを捧げる渾身の演奏で感動を伝え、常にクラシック界をリードする及川浩治。ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、聴衆の内面にダイレクトに訴えかける演奏は多くの絶賛の声とともに幅広い層の共感を得ています。これまで全国各地でコンサートを行い、好評を得ているベートーヴェン、ショパン、リストなどの名曲をお届けする予定です。ますます円熟味を増し、存在感と輝きを放つ演奏にご期待ください！

公演名	及川浩治 ピアノ・リサイタル
内容	<p>【曲目例】</p> <p>ショパン：別れの曲</p> <p>ドビュッシー：月の光</p> <p>リスト：愛の夢、メフィストワルツ 第1番</p> <p>※来年度の曲目は追って決定いたします。</p>
出演	ピアノ：及川 浩治
プロフィール	<p>1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞（Honourable mention）、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行ない全国で3万5千人を動員。2008年～2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。</p> <p>オフィシャルサイト http://koji-oikawa.com</p>
使用楽器	フルコンサートグランドピアノ
調律	指定調律師 ※弊財団手配
追加経費	調律費・指定調律師の宿泊交通費 ※開催地負担
開催可能期間	平成29年7月～平成30年3月



©Ayumu Gombi



©Yuji Hori

公演名		仲道郁代 ピアノ・リサイタル
A	内容	<p><わたしのピアノ物語> <small>ストーリー</small></p> <p>ピアノの魅力、曲の感じ方、音楽の素晴らしさをお伝えするお話付きコンサート。</p> <p>【曲目例】</p> <p>シューマン／「子供の情景」より トロイメライ リスト／愛の夢 第3番 ほか</p>
B	内容	<p><わたしとショパン> ショパンの魅力を語りながら</p> <p>世界中に愛されるピアノの詩人ショパン。キャリアを通じて演奏し続けてきた仲道郁代が名曲の数々をトークも交えながら、魅力のすべてをお届けします。</p> <p>【曲目例】</p> <p>ショパン／幻想即興曲、英雄ポロネーズ、小犬のワルツ ほか</p>
C	内容	<p><徹底解剖ベートーヴェン> ベートーヴェンの魅力を語りながら</p> <p>「ベートーヴェンは私にとって、音楽という広い宇宙の核」と語る仲道郁代が、その魅力を徹底的に解剖します。</p> <p>【曲目例】</p> <p>ベートーヴェン／ピアノ・ソナタ「月光」、「悲愴」、「熱情」 ほか</p>
★ステージのピアノを解体し、ピアノのひみつを仲道郁代が解説する『ピアノ解体ショー』もあります！		
出演		ピアノ：仲道 郁代
プロフィール		<p>国内外での受賞を経て 1987 年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。リサイタルも全国各地で開催しており、中でも「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」とレコーディングは、作品への真摯な取り組みと音楽性が高く評価され「ベートーヴェン弾き、仲道郁代」という評価を確固たるものとしている。</p> <p>近年は、ショパン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの各シリーズ企画などが好評を得ている。2016-2017 年度はデビュー30 周年を迎え、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団との共演が予定されている。</p> <p>オフィシャルサイト http://www.ikuyo-nakamichi.com</p>
使用楽器		フルコンサートグランドピアノ
調律		指定調律師 ※弊社手配
追加経費		調律費・指定調律師の宿泊交通費 ※開催地負担



©Kiyotaka Saito



<No.3> 花房晴美・真美姉妹の華麗な ピアノ コンサート

日本を代表するピアニストである花房晴美と妹・花房真美による、独奏・連弾・2 台ピアノを一時に楽しんでいただける貴重で贅沢なデュオコンサート。姉妹ならではの息の合った演奏でピアノの魅力を無限大に引き出し、お楽しみいただきます！

公演名	花房晴美&花房真美 ピアノデュオコンサート
内容	<p>【曲目例】</p> <p><2 台ピアノ> モーツァルト＝グリーグ編/ピアノ・ソナタ 八長調 K.545 ラヴェル/ボレロ ビゼー/カルメン組曲 ガーシュウィン/ラブソディ・イン・ブルー ミヨー/スカラムーシュ サン＝サーンス/組曲「動物の謝肉祭」</p> <p><連 弾> ブラームス/ハンガリー舞曲集より J.シュトラウスⅡ世/美しき青きドナウ、「こうもり」序曲</p> <p><独 奏> ベートーヴェン/月光ソナタ ドビュッシー/月の光 ショパン/小犬のワルツ、幻想即興曲 リスト/愛の夢</p>
出演	ピアノ：花房 晴美、花房 真美
プロフィール	<p>■花房 晴美 “巨匠ピアニスト名鑑の H の項に、クララ・ハスキル、ウラディーミル・ホロヴィッツに並んで、いずれ花房晴美の名が刻まれるであろう。” —ハイファステレオ誌 華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人。国際的にも高く評価されている。桐朋学園高校を首席で卒業後、パリ国立音楽院で学ぶ。エリーザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。国内でのリサイタルの他、NHK 交響樂團をはじめとする日本の主要オーケストラとの共演も数多い。最新 CD は日本アコースティックレコーズより「フランス・ピアノ作品集 ～花房晴美ライブ・シリーズⅡ」があり、レコード芸術で特選盤に選ばれる。国外での活動も活発で、2011 年 1 月にはニューヨークカーネギー・ホールでニューヨークデビュー公演を行い、2013 年 3 月にはマイケル・シンメル芸術センター（ニューヨーク）にて、「西村朗：ピアノ協奏曲<シャーマン>」をアメリカで初演し、大きな話題を呼んだ。2010 年からシリーズ・パリ音楽のアトリエをスタートさせ、第 12 集は 2016 年 10 月 14 日(金)に予定している。</p> <p>■花房 真美 国立音楽大学付属高校、国立音楽大学を経て、同大学大学院修士課程修了。1982 年草月ホールのリサイタルを皮切りに数多くの演奏会に出演、群馬交響樂團との協奏曲や室内楽の分野でも活躍、多くのコンクール審査員を務めるなど幅広い活動を行っている。1992 年から実姉花房晴美と「花房シスターズ・ピアノデュオ」の本格的な活動をスタートさせ、全国で数多くのデュオの演奏会を行い、東京都交響樂團、新星日本交響樂團、神奈川フィル、仙台フィル、大阪センチュリー交響樂團、九州交響樂團などのオーケストラとも共演。2011 年は王子ホールにてソロ・リサイタルを行い、絶賛を博した。2012 年、13 年には花房晴美 室内楽シリーズにて、フランク、オーギュスタ・オルメス、ミヨー作曲の珍しい連弾、2 台ピアノ作品を演奏した。録音は、「ア・グレイスフル・フレーム」をフォンテックよりリリースしている。現在、昭和音楽大学、同大学院、同短期大学部講師。</p>
使用楽器	フルコンサートグランドピアノ 2 台
調律	指定調律師 ※弊財団手配
追加経費	<p>調律費・指定調律師の宿泊交通費 ※開催地負担</p> <p>★ホール所有のピアノが 1 台の場合に限り、もう 1 台分のレンタル費用は弊財団負担</p>



©武藤章



©福本太郎



'91年、フランスの「ヴェルサイユ古楽フェスティバル」にて「世界の9人のチェンバリスト」の一人に選ばれ、今日に至るまで世界各地において幅広い活躍を続けている中野振一郎。古楽界に全く新しい感性で挑み、次世代を担う名チェンバリストが皆さまを華麗なる宮廷音楽の世界へご案内します。

A	公演名	チェンバロ&ヴァイオリン デュオリサイタル ～チェンバロ・ヴァイオリンの優雅な響き～
	内容	ヴァイオリニスト・川田知子をゲストに迎え、チェンバロとヴァイオリンの極上の音色をお楽しみいただけるプログラム。バロック特有の空気感、雰囲気をも十分に味わえる魅力的なコンサートです。 【曲目例】 J.N.P.ロワイエ/スキタイ人の行進 八短調 J.S.バッハ（中野振一郎 編曲）/シャコンヌ 二短調 J.S.バッハ/ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ 第4番 八短調 G.F.ヘンデル/ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 二長調
	出演	チェンバロ：中野 振一郎 ヴァイオリン：川田 知子
B	公演名	チェンバロ・ソロリサイタル ～華麗なる宮廷音楽の調べ～
	内容	チェンバロの優雅な響きと楽しいお話でバロックの世界へ誘う、中野振一郎のソロリサイタル。 【曲目例】 J.S.バッハ/イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV971 C.P.E.バッハ/ヴェルテンベルク・ソナタ J.Ph.ラモー/鳥たちのさえずり ホ短調 D.スカルラッティ/ソナタ 変ホ長調 K.193
	出演	チェンバロ：中野 振一郎
プロフィール	<p>■中野 振一郎</p> <p>京都生まれ。豊かな表現力と企画力が光る、日本を代表する名手。ヴェルサイユ、バークレーの古楽音楽祭やライブツィヒ・バッハ・フェスティバルなど多くの音楽祭より招かれる。1991年、K.ギルバート、B.ファン・アスペレンらと共に名誉ある「世界の9人のチェンバロ奏者」に選ばれた。1999年にはオーケストラ・ディレクターとしてコレギウム・ムジクム・テレマンを率いた。2004年度文化庁芸術祭大賞、09年レコード・アカデミー賞など受賞多数。10年、音楽之友社より『チェンバロをひこう～憧れの名器をはじめのための名曲集』を出版。</p> <p>オフィシャルサイト http://nakano-shinichiro.com/</p>	
使用楽器	奏者指定チェンバロ ※弊財団手配	
調律	指定調律師 ※弊財団手配	
追加経費	★チェンバロレンタル運搬費・調律費・指定調律師の宿泊交通費は弊財団負担	



©Junichi Ohno

<No.6> 池田直樹の、50 曲リクエスト・コンサート

重厚な役から軽妙な役柄までを見事に演じ分け、オペラ界で欠くことの出来ない存在である池田直樹と、二期会や新国立劇場等で活躍する菊地美奈がお届けする歌のコンサート。50 曲の曲目リストより、その場で会場のお客さまからリクエストいただいた曲を歌います。オペラアリア、童謡、日本歌曲、映画音楽など、幅広いジャンルからの 50 曲！お客様参加型のコンサートです。

公演名	50 曲リクエスト・コンサート
内容	<p>【曲目例】</p> <p>浜辺の歌、からたちの花、荒城の月、見上げてごらん夜の星を、愛の讃歌、タイム・トゥ・セイ・グッバイ、野ばら（ウェルナー）、オンブラ・マイ・フ、エーデルワイス、アメイジング・グレイス、大きな古時計、チム・チム・チェリー、オペラ《蝶々夫人》より“ある晴れた日に”</p> <p>オペラ《フィガロの結婚》より“恋とはどんなものかしら” “もう飛ぶまいぞこの蝶々”</p> <p>コンサートの季節に合った曲目（おぼろ月夜、夏の思い出、赤とんぼ、ホワイト・クリスマス）など全 50 曲よりお客様にお選びいただきます！</p>
出演	バス・バリトン：池田 直樹 ソプラノ：菊地 美奈 ピアノ：飯田 俊明
プロフィール	<p>■池田 直樹 東京芸術大学卒業、同大学院修了。1980～81 年、文化庁芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学、ハンス・ホッター氏に学ぶ。二期会オペラ劇場公演では、『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』等のモーツァルトの作品や、『ローエングリン』『タンホイザー』等、ワーグナーの作品にも重厚な役で出演した他、オペレッタの公演に於いては軽妙な演技で喝采を浴び、役柄を見事に演じ分け評価は高い。新国立劇場公演では『アラベッタ』『マノン・レスコー』『トスカ』『夕鶴』『沈黙』『マノン』『ドン・キショット』『ドン・ジョヴァンニ』『椿姫』『セヴィリアの理髪師』に出演している。錦織健氏のプロデュースによるオペラ公演では、2006 年『ドン・ジョヴァンニ』、2009 年『愛の妙薬』、2012 年『セヴィリアの理髪師』の全国公演に参加し喝采を浴び、2015 年の『後宮からの逃走』でも好評を得ている。著書：「声の力」河合隼雄、阪田寛夫、谷川俊太郎氏との共著（岩波書店）日本大学芸術学部教授、二期会会員。</p> <p>■菊地 美奈 東京芸術大学卒業、同大学院修了。「新しい声'99 コンクール」アジア代表及びドイツ本選に入選。ベルヴェデーレ国際音楽コンクール日本代表。新国立劇場『魔笛』パミーナ、同『ジークフリート』（K.ウォーナー演出）森の小鳥、二期会『ポッペアの戴冠』タイトルロール、同『皇帝ティトの慈悲』（P.コンヴィチユニー演出）セルヴィーリア、同『メリー・ウィドー』ヴァランシエンヌ、同『フィガロの結婚』スザンナ（宮本亜門演出）、小澤征爾指揮『ファウストの劫罰』天の声、佐渡裕プロデュース・指揮『カルメン』フラスキータなど多数のオペラに出演。そのほか専門でもある日本歌曲のコンサート、第九やレクイエムなどのソプラノソロ、コメディユニット「オペラ三昧」、オペレッタやキャバレーソングの訳詞・脚本・企画演出など多彩な活動を行っている。銀座音楽ビヤブラザライオン宣伝企画プロデューサー。東海大学講師、二期会会員。</p> <p>■飯田 俊明 武蔵野音楽大学大学院修了。PTNA コンペティション Duo 特級最優秀賞。池田直樹、菊地美奈などのクラシック歌手、ミネハハ、平原綾香、エスコルタ、中島啓江などポップスヴォーカル、オカリナの本谷美加子、ジブシーヴァイオリンの古館由佳子等多彩なジャンルをサポート。劇団四季「オペラ座の怪人」参加や、30 枚以上の CD、愛知万博、山口キララ博、六本木ヒルズ時報、TV、映画「ピアノの森」などに作品を提供。最近の作品には、NHK 高知発地域ドラマ「ダルマさんが笑った」主題歌作曲や、安藤美姫のアイスショー音楽編曲などがある。</p>



<No.8> 弦楽四重奏の新しい地平 ～たった4人のオーケストラ～

モルゴーア クアルテット

今最もエキサイティングな弦楽四重奏団“MORGAUA QUARTET”は、1992 年在京オーケストラの主要メンバーによって、シヨスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全 15 曲を演奏するために結成されました。現在は、その枠にとどまらず様々なプログラムで音楽の核心に迫る演奏を行い、話題と熱狂を呼んでいます。アンサンブルのもたらす情熱的で迫真の演奏は、心に刻まれる感動へ誘います。

公演名	モルゴーア・クアルテット コンサート
内容	<p>【曲目例】</p> <p>ハイドン／弦楽四重奏曲第 77 番「皇帝」、第 39 番「鳥」</p> <p>モーツァルト／弦楽四重奏曲第 15 番、第 23 番</p> <p>ベートーヴェン／弦楽四重奏曲第 4 番、第 9 番（ラズモフスキー第 3 番）</p> <p>ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲第 12 番「アメリカ」 ボロディン／弦楽四重奏曲第 2 番</p> <p>シヨスタコーヴィチ／弦楽四重奏曲第 1 番～第 15 番 バルトーク／弦楽四重奏曲第 3 番</p> <p>「プログレッシヴ・ロックのレパートリーから」</p> <p>キング・クリムゾン／21 世紀のスキッツォイド・マン、スターレス、レッド etc…</p> <p>ピンク・フロイド／太陽賛歌、マネー、原子心母 ジェネシス／月影の騎士、ザ・シネマ・ショウ etc…</p> <p>E・L・P／悪の教典#9 第 1 印象 part1、トリロジー イエス／危機、同志 メタリカ／メタル・マスター</p>
出演	<p>モルゴーア・クアルテット</p> <p>第 1 ヴァイオリン：荒井 英治（日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター）</p> <p>第 2 ヴァイオリン：戸澤 哲夫（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスター）</p> <p>ヴィオラ：小野 富士（NHK 交響楽団団員）</p> <p>チェロ：藤森 亮一（NHK 交響楽団首席奏者）</p>
プロフィール	<p>■モルゴーア・クアルテット</p> <p>シヨスタコーヴィチの残した 15 曲の弦楽四重奏曲を演奏するため、1992 年秋に結成された弦楽四重奏団。翌'93 年 6 月に第 1 回定期演奏会を開始。'98 年 1 月、第 10 回「村松賞」受賞。2001 年 1 月の第 14 回定期演奏会でシヨスタコーヴィチの残した弦楽四重奏曲全 15 曲を完奏。同年 4 月、第 2 ヴァイオリンを青木高志から戸澤哲夫に交代。'01 年 11 月からは「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催公演で《モルゴーア・クアルテット シヨスタコーヴィチ・シリーズ》を 5 回に亘って行ない、'03 年 12 月に 2 度目の完奏。'03 年 6 月の第 19 回定期演奏会でベートーヴェンの後期弦楽四重奏曲を完奏。'05 年 4 月、マイスター・ミュージックから《ボロディン：弦楽四重奏曲集》を発売。'06 年 6 月第 25 回定期演奏会でバルトークの弦楽四重奏曲全 6 曲を完奏。同'06 年 9 月には「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催でシヨスタコーヴィチ生誕 100 周年記念弦楽四重奏曲全曲演奏会を行ない、僅か 3 日間で全 15 曲を演奏し話題を呼んだ。3 度目の完奏。'08 年 11 月、東京フィルハーモニー交響楽団 第 761 回サントリー定期シリーズにマルチヌー作曲「弦楽四重奏と管弦楽のための協奏曲」のソリストとして招聘され、弦楽四重奏団としての高いクオリティを評価された。'09 年 1 月の第 30 回定期演奏会でベートーヴェン中期弦楽四重奏曲を完奏。'11 年 5 月、2010 年度「アリオ賞」受賞。'12 年 6 月、結成 20 周年記念ガラコンサート「20th Anniversary Morgaua Quartet GALA」を福島、東京、大阪で開催。'12 年 6 月と'14 年 5 月に日本コロムビアからリリースした、全曲荒井英治編曲のプログレッシヴ・ロック・アルバム《21 世紀の精神正常者たち》《原子心母の危機》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としても高い評価を受ける。シヨスタコーヴィチ没後 40 年(2015)から生誕 110 年(2016)をつなぐ「シヨスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全 15 曲演奏会」を'15 年大晦日から'16 年元旦にかけて「横浜みなとみらい小ホール」で開催。瞠目のプログラムで多くの聴衆を集め、4 度目の完奏。モルゴーア・クアルテットの斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏は常に話題と熱狂を呼んでいる。「モルゴーア」はエスペラント語（morgaŭa=明日の）に原意を持つ。</p>



©相田憲克



©相田憲克

公演名	NHK 交響楽団となかまたちによる至高のハーモニー ～室内楽名曲コンサート～
内容	<p>川崎和憲による、クラシックコンサートが初めての方でもわかりやすい解説を交えて演奏する曲目をご紹介します。息の合った最高級のアンサンブルをご堪能いただけます。編成はピアノ五重奏やヴァイオリンとチェロのソロ、さらにヴィオラとコントラバスのデュオといった様々なスタイルの室内楽が楽しめる充実したプログラムです！</p> <p>【曲目例】</p> <p>シューベルト／ピアノ五重奏曲 イ長調 「ます」 Op.114,D.667</p> <p>サン＝サーンス／組曲「動物の謝肉祭」より “白鳥”</p> <p>サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン</p> <p>デ・ファリャ／スペイン舞曲第 1 番～歌劇《はかなき人生》より</p> <p>グリエール／ヴィオラとコントラバスのための組曲より</p>
出演	<p>ヴァイオリン：山口 裕之（東京音楽大学教授） ヴィオラ：川崎 和憲（東京藝術大学教授）</p> <p>チェロ：木越 洋（洗足学園音楽大学客員教授） コントラバス：佐川 裕昭（NHK 交響楽団次席奏者）</p> <p>ピアノ：広海 滋子</p>
プロフィール	<p>■山口 裕之 鷲見三郎氏に師事。桐朋学園大学卒業後、東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターに就任。75 年第 44 回毎日音楽コンクールヴァイオリン部門第 2 位。77 年民音コンクール室内楽部門第 2 位（1 位なし）。79 年 NHK 交響楽団に入団。84 年同団のコンサートマスターに就任。2013 年 11 月に退団し、現在、東京音楽大学教授。</p> <p>■川崎 和憲 井上武雄、浅妻文樹、ステファノ・パッサージョの各氏に師事。77 年民音コンクール室内楽部門第 2 位（1 位なし）。東京藝術大学大学院修了後、西ベルリン音楽大学に留学。東京フィルハーモニー交響楽団副首席奏者を経て NHK 交響楽団に入団。84 年同団のヴィオラ首席奏者に就任。2005 年に退団し、現在、東京藝術大学音楽学部教授、国立音楽大学客員教授。</p> <p>■木越 洋 75 年日本音楽コンクール第 2 位。77 年桐朋学園大学ディプロマコース修了。同年新日本フィルハーモニー交響楽団に首席奏者として入団。77 年から 2 年間、文化庁海外派遣研修員としてミュンヘンに留学。81 年 NHK 交響楽団に入団。2013 年 6 月まで同団のチェロ首席奏者を務めた。現在、洗足学園音楽大学客員教授。</p> <p>■佐川 裕昭 東京藝術大学卒業後、82 年第 1 回リサイタルをこまばエミナースで開催。83 年 NHK 交響楽団に入団。89 年同団海外派遣により L.シュトライヒャー氏に師事。帰国後はソロ、室内楽でも活躍している。コントラバスの魅力をじっくり味わうことができる期待の演奏家である。NHK 交響楽団次席奏者。</p> <p>■広海 滋子 桐朋女子高等学校音楽科を経て 80 年、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。桐朋学園大学嘱託演奏員、洗足学園大学非常勤講師を務める。94 年ジュネーブ国際コンクール公式伴奏者（指揮部門）。2002 年より N 響首席ホルン奏者の松崎裕氏と 4 枚の CD アルバムにて共演。霧島国際音楽祭アシスタントピアニスト。相馬勢子、江戸弘子、田中希代子、山田富士子の各氏に師事。</p>



©竹原伸治



©武藤章



©武藤章



公演名	NHK 交響楽団メンバーと日本のトップアーティストによる「名曲の旅コンサート/音楽世界一周の旅コンサート」
内容	ヴァイオリニスト・永峰高志、テノール歌手・五郎部俊朗らトップアーティストたちによる、初めて音楽会に来た方でも楽しめるバラエティに富んだクラシックコンサート。世界各地の有名な曲を集めて、永峰高志が各曲の聴きどころやクラシックの楽しみ方をトークで織り込みながら音楽の旅にご案内します。同じ曲でも演奏の仕方の違いで…！？などの実験も！ 【曲目例】 ＜ヴァイオリン＞ ユモレスク、タイスの瞑想曲、ロンドンデリーの歌 ＜テノール＞ オ・ソレ・ミオ、歌劇《愛の妙薬》より“人知れぬ涙” ＜フルート＞ 春の海、ハンガリー田園幻想曲、白つぐみ（ピッコロ） ＜ピアノ＞ 幻想即興曲、愛のあいさつ ＜ピアノ三重奏＞ 剣の舞、2つの間奏曲
出演	ヴァイオリン：永峰 高志（国立音楽大学教授、元 NHK 交響楽団首席奏者） テノール：五郎部 俊朗（藤原歌劇団、沖縄県立芸術大学准教授） フルート：菅原 潤（NHK 交響楽団） ピアノ：三木 香代（国立音楽大学教授）
プロフィール	<p>■永峰 高志 1958年東京生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを鷺見三郎、福元裕、田中千香士、ジャン・ローランの各氏に師事。室内楽を巖本真理弦楽四重奏団、伊達純、ルイ・グレラーの各氏に師事。1980年東京藝術大学卒業、NHK交響楽団に入団。第1ヴァイオリン次席奏者、第2ヴァイオリン首席奏者として活躍する。2012年NHK交響楽団より同団への功績が認められ第32回有馬賞を授与される。2015年同団を退団する。現在、オーケストラとの共演やリサイタル等ソリストとして、ウォルフガング・サヴァリッシュ、ペーター・シュミードル、ヴェンツェル・フックス各氏との共演等室内楽奏者として活躍している。また、仙台フィルハーモニー管弦楽団を指揮し好評を得るなど、最近は指揮者としても活動の場を広げている。国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたる。2010年より岩手県久慈市文化会館（アンバーホール）の芸術監督を務めている。</p> <p>■五郎部 俊朗 北海道教育大学旭川校卒業。1986年渡伊、ミラノにて研鑽を積む。4年間の留学中にトーティ・ダル・モンテ（1位）、トゥールーズ（2位）、チャイコフスキー（パッハ優秀賞）、その他、数々の国際コンクールにて入賞。イタリア・トレヴィーゾ市立歌劇場、スイス・ビール市立歌劇場などに出演した。1990年に帰国し、藤原歌劇団公演「チェネレントラ」「夢遊病の女」で成功を収め、第19回ジロー・オペラ賞「新人賞」を受賞。その後も「セピリアの理髪師」「愛の妙薬」その他、数多くのオペラに主演し好評を博す。約20年間にわたり藤原歌劇団の主演テノールを務めた。また、宗教曲・オラトリオの分野でも高い評価を得て、コンサートのソリストとしてオーケストラや合唱団への客演も数多い。これまでに合計10枚のCDをリリースしている。藤原歌劇団団員、沖縄県立芸術大学准教授。</p> <p>■菅原 潤 1958年、秋田市出身。国立音楽大学卒業。フルートを、故木下芳丸、斉藤匠、故中谷望、小野安広、畠山久雄の各氏に師事。1982年、新星日本交響楽団に入団。1990年、NHK交響楽団に入団。現在、N響での演奏活動の他、ソリストや室内楽の奏者として数多くの演奏会に出演している。また、ピッコロのスペシャリストとして、ピッコロのために書かれたためづらいオリジナル作品や、オーボエ等のための作品を自らアレンジし、リサイタルなどで演奏し、ソロ楽器としてのピッコロの魅力を広め、各地で大好評を得ている。洗足学園音楽大学教授、国立音楽大学非常勤講師。</p> <p>■三木 香代 兵庫県龍野市出身。京都市立芸術大学卒業。日本音楽コンクールピアノ部門を始め、ショパン国際ピアノコンクール最優秀演奏賞、エリザベト王妃国際音楽コンクール入賞など、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。第15回日本ショパン協会賞、姫路市芸術文化賞芸術年度賞、龍野市民文化奨励賞を受賞。作品への深い共感に基づく知的で繊細な演奏は高く評価され、ソロだけでなくアンサンブルピアニストとしても多くの演奏家の信頼を得て、リサイタル、室内楽、録音など、多彩な活動を展開している。国立音楽大学教授。日本ショパン協会理事。</p>
交流企画	クリニック：中高吹奏楽部のフルートパート生徒 レッスン：ピアノ（大学生以下）
追加経費	クリニック、レッスン講師料 ※開催地負担（希望の場合のみ）



©Naoko Nagasawa

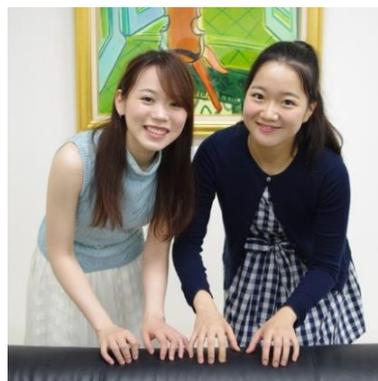


クラシック音楽界が注目する新進気鋭の演奏家によるコンサート。第 84 回（2015 年）日本音楽コンクールにて入賞、入選した実力のあるメンバーが出演します。クラシックに馴染みのある方はもちろん、出演者と同世代の方々にもぜひ聴いていただきたいプログラムです。今回は、東京藝術大学大学院と桐朋学園大学のトップピアニストによるピアノデュオコンサートをお届けします。

※日本音楽コンクール…毎日新聞社と NHK が主催する、国内において権威と伝統あるクラシック音楽のコンクールのひとつ。

若手音楽家の登竜門として知られ、これまでに数多くの有望な新人音楽家を送り出している。

A	公演名	手の変幻（1手から4手まで）～桐朋・芸大トップピアニストの共演～	
	内容	A-1〔使用ピアノ：2台〕 ソロ スクリャービン/左手のための2つの小品 ショパン/スケルツォ No.3、舟歌、英雄ポロネーズ 2台 ドビュッシー/白と黒で 連弾 プーランク/4手のためのピアノソナタ 2台 バルトーク/ルーマニア民俗舞曲 2台 アルチュニアン・ババジャニアン/アルメニア狂詩曲	A-2〔使用ピアノ：1台〕 ソロ スクリャービン/左手のための2つの小品 Op.9 ショパン/スケルツォ No.3、舟歌、英雄ポロネーズ 連弾 シューマン/カノン形式による6つの練習曲 プーランク/4手のためのピアノソナタ サン＝サーンス/動物の謝肉祭
B	公演名	響きの流れゆく夢～芸大・桐朋トップピアニストの共演～	
	内容	B-1〔使用ピアノ：2台〕 ソロ シューマン/交響的練習曲 2台・連弾 シューマン/カノン形式による6つの練習曲 ソロ ショパン/プレリュード全曲 2台 アルチュニアン・ババジャニアン/アルメニア狂詩曲	B-2〔使用ピアノ：1台もしくは2台〕 ソロ シューマン/交響的練習曲 2台・連弾 シューマン/カノン形式による6つの練習曲 ソロ ショパン/プレリュード全曲 連弾 プーランク/4手のためのピアノソナタ
出演	ピアノ：鐵 百合奈（第84回日本音楽コンクールピアノ部門入選・東京藝術大学大学院2年・香川県出身） 五十嵐 薫子（第84回日本音楽コンクールピアノ部門第3位・桐朋学園大学音楽学部4年・東京都出身） <p style="text-align: right;">※在学校・学年は平成28年度現在。</p>		
プロフィール	<p>■鐵 百合奈 東京藝術大学附属高校を経て東京藝術大学を卒業。ピティナE級銀賞/G級銅賞、大阪国際音楽コンクール高校生部門第1位、日本クラシック音楽コンクール高校の部第1位グランプリ。藝大卒業時にアカンサス音楽賞、藝大クラヴィーア賞、同声会賞を受賞。藝大モーニングコンサート、桃華楽堂御前演奏会、日韓交流演奏会等に出演。2011年度ヤマハ音楽奨学生。14年度よんでん奨学生。15年度岩谷時子奨学生。第84回日本音楽コンクール入選。青柳晋氏に師事。</p> <p>■五十嵐 薫子 六歳より桐朋学園子供のための音楽教室にてピアノを習う。2003年第23回ピティナピアノコンペティションB級全国大会金賞。2010、11年ショパンコンクールイン Asia 高校生部門アジア大会銀賞。2014年ピティナピアノコンペティション特級銅賞。2015年桐朋コンチェルトコンペティション第1位。第84回日本音楽コンクール第3位、併せて三宅賞を受賞。現在村上弦一郎、横山幸雄の各氏に師事。現在桐朋学園大学に特別奨学生として在学中。</p>		
使用楽器	フルコンサートグランドピアノ（1台もしくは2台）		
追加経費	★ホール所有のピアノが1台の場合に限り、もう1台分のレンタル費用は弊財団負担		



A	公演名	工藤重典&リチャード・シーゲル デュオ・リサイタル
	内容	2015年、フルートを演奏初めて50年を迎え、更なる活動に注目を集めている日本フルート界の第一人者「工藤重典」。パイヤール室内管弦楽団のメンバーとして世界中で活躍を繰り広げたチェンバロの名手「リチャード・シーゲル」をゲスト奏者に迎え、バロックを中心に珠玉の名曲を繰り広げます。2010年来日公演の際には、「NHK BSプレミアムクラシック倶楽部」にて収録が行われ反響が大変多い公演でした。楽しいお話を交えながら展開されるコンサートは、魅力溢れる充実した内容です。名手2人によるじっくり聴かせる室内楽の世界にご期待ください！ 【曲目例】 ヘンデル/ソナタ 口短調 作品1-9 テレマン/フルート・ソナタ ヘ短調 バッハ=グノー/アヴェ・マリア ヘンデル/オンブラ・マイ・フ J.S.バッハ/フルートと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1033 ほか
	出演	フルート：工藤 重典 チェンバロ：リチャード・シーゲル
	使用楽器	奏者指定チェンバロ ※弊財団手配
	調律	指定調律師 ※弊財団手配
	追加経費	★チェンバロレンタル運搬費・調律費・指定調律師の宿泊交通費は弊財団負担
	開催可能日程	平成29年9月10日(日)、11日(月)、12日(火)、13日(水)、16日(土)、24日(日)
B	公演名	クドウ・シゲノリ・フルート・アンサンブル
	内容	日本フルート界の第一人者・工藤重典が率いるフルート・アンサンブル。工藤を中心とした日本を代表するプレーヤーの集団だけに文字どおり息のあった合奏が、それもバラエティ豊かな編成で堪能できます。吹奏楽やオーケストラの中の“花形”と言えるフルート。そのフルートの名手たちの饗演にご期待ください！ 【曲目例】 ボワモルティエ/協奏曲 第3番 二長調 ヘンデル/シバの女王の入場 カステレード/笛吹き của ヴァカンス ドップラー/森の小鳥 Op.21 J.シュトラウス/トリッチ・トラッチ・ポルカ アメイジング・グレイス
	出演	フルート：工藤 重典 ほか ピアノ：1名
プロフィール	<p>■工藤 重典</p> <p>札幌生まれ。1979年にパリ国立高等音楽院のJP.ランパル氏のクラスを一等賞で卒業。パリ国際フルートコンクール、ランパル国際フルートコンクール優勝。これまでにザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、NHK交響楽団など国内外の主要オーケストラと共演。リサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催している。また、CDはこれまでに60枚以上リリースしている。20年以上に渡り小澤征爾指揮/サイトウ・キネン・オーケストラの首席フルーティストを務め、パリ・エコール・ノルマル音楽院、東京音楽大学、上野学園大学、大阪音楽大学にて後進の指導にもあたっている。現在、水戸室内管弦楽団首席奏者、オーケストラ・アンサンブル金沢特任首席奏者を務める。文化庁芸術作品賞、村松賞、フランス国大統領賞、京都芸術祭特別賞を受賞。</p>	
交流企画	オープニング共演：中高一般フルート奏者（「主よ、人の望みの喜びよ」、「ロンドンデリーの歌」等）	



©土居政則



A	公演名	古部賢一&鈴木大介 オーボエ・ギター デュオコンサート
	内容	<p>オーボエ奏者・古部賢一とギタリスト・鈴木大介による、ハートウォーミングなサロン風コンサート。オーボエのつややかさと、ギターの歯切れ良く優しい音色が織りなすハーモニーが魅力です。バロック音楽からジャズまで幅広いプログラムをお楽しみいただけます。</p> <p>【曲目例】</p> <p>ヴィヴァルディ/ソナタ ヘンデル/オンブラ・マイ・フ ピアソラ/カフェ 1930 ブホール/「ブエノスアイレス組曲」より チック・コリア/スペイン ブリテン/オヴィディウス神話による6つのメタモルフォーゼンより タレガ/アルハンブラの思い出 日本民謡/こきりこ節</p>
	出演	<p>オーボエ：古部 賢一（新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者） ギター：鈴木 大介</p>
B	公演名	古部賢一 オーボエ・リサイタル
	内容	<p>小澤征爾をはじめ多くの名匠から高い評価を受けている古部賢一が繰り広げる、甘く柔らかいオーボエの世界。心に響く音色とともにエピソードトークもお楽しみいただける魅力満載のソロリサイタル。</p> <p>【曲目例】</p> <p>エルガー/愛のあいさつ サン＝サーンス/白鳥、オーボエ・ソナタ ラヴェル/ハバネラ形式の小品 プーランク/オーボエ・ソナタ カリヴォダ/サロンの小品 ピアソラ/リベルタンゴ ラリエ/「ベニスの謝肉祭」の主題による大変奏曲</p>
	出演	オーボエ：古部 賢一 ピアノ：1名
プロフィール	<p>■古部 賢一</p> <p>大阪生まれ。東京芸術大学卒業後、ミュンヘン音楽大学大学院にて G.パッシン氏に師事。また、S.ゴールドベルグ氏にも薫陶を受ける。1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。これまでに、ハンブルク北ドイツ放送響、ベルリン・ドイツ響、シュトゥットガルト室内管などにも客演首席奏者としてしばしば招かれている。エマニュエル・パユ、諏訪内晶子、榎本大進ら国際的アーティストとの共演も数多く、厚い信頼を寄せられている。2014年には、ライナー・キュッヒル率いるウィーン・フィルメンバーと共演し、好評を博した。また、クラシックにとらわれず多彩な共演者とのコラボレーションも展開しており、近年では2014年ギタリスト鈴木大介との2枚目となるデュオ・アルバム『Cafe1930』をキングレコードよりリリースしている。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。ソニー国際オーボエコンクール・軽井沢、日本音楽コンクールの審査員を務めるなど後進の指導にもあたっている。</p>	



©土居政則



A	公演名	須川展也 サクソフオン・リサイタル
	内容	日本が世界に誇るサクソフオン奏者、須川展也のソロ・リサイタル。バロック音楽から美しいオペラアリア、フランス作品、最新の委嘱作品、また映画音楽、ポピュラーなどトークを交えてサクソフオンの魅力が堪能できる贅沢なプログラムをお届けします。 【曲目例】 カッチーニ：朝川朋之／アヴェ・マリア 石川亮太／日本民謡による狂詩曲 ムソルグスキー：長生淳／4本のサクソフオンによる「展覧会の絵」 ファジル・サイ／組曲～アルト・サクソフオンとピアノのための Op.55 チック・コリア／アルト・サクソフオンとピアノのためのソナタ「フロリダ to トウキョウ」 ほか
	出演	サクソフオン：須川 展也 ピアノ：小柳 美奈子
B	公演名	トルヴェール・クワルテット（サクソフオン四重奏） with 小柳美奈子（ピアノ）
	内容	須川展也、彦坂眞一郎、新井靖志、田中靖人で 1987 年に結成され、2017 年には結成 30 周年を迎えるサクソフオン四重奏団「トルヴェール・クワルテット」によるコンサート。トルヴェール独自のプログラムでアンサンブルの新世界をお楽しみいただけます。 【曲目例】 ヴィヴァルディ：長生淳／トルヴェールの「四季」 ホルスト：長生淳／トルヴェールの《惑星》 石川亮太／ナポリ！ナポリ！ナポリ！ ラヴェル：新井靖志／弦楽四重奏曲 ほか
	出演	ソプラノ・サクソフオン：須川 展也 アルト・サクソフオン：彦坂 眞一郎 テナー・サクソフオン：新井 靖志 バリトン・サクソフオン：田中 靖人 ピアノ：小柳 美奈子
C	公演名	須川展也 サクソフオン・リサイタル ～アンサンブルで綴る『銀河鉄道の夜』～
	内容	須川展也のスペシャル企画！宮沢賢治の名作『銀河鉄道の夜』を、サクソフオン・アンサンブルとピアノのサウンドに小柳美奈子の語りをのせてお届けします。温かなハーモニーと、本のページをめくるときのようになわくわくする気持ちもお楽しみいただける、このアンサンブルならではの『銀河鉄道の夜』です。 【曲目例】 第 1 部：須川展也 ソロ・リサイタル ※A の曲目例をご参照ください。 第 2 部：石川亮太／銀河鉄道の夜 ほか
	出演	サクソフオン：須川 展也、山田 忠臣、國末 貞仁、福井 健太、上野 耕平 ピアノ・語り：小柳 美奈子
プロフィール	<p>■須川 展也</p> <p>日本が世界に誇るサクソフオン奏者。東京藝術大学卒業。第 51 回日本音楽コンクール、第 1 回日本管打楽器コンクール最高位受賞。02 年 NHK 連続テレビ小説「さくら」のテーマを演奏。トルヴェール・クワルテットのメンバー、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、静岡市清水文化会館音楽アドヴァイザー & マリナート・ウインズ音楽監督。東京藝術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。</p> <p>オフィシャルサイト http://www.sugawasax.com</p>	
交流企画	<p>クリニック：中高一般のサクソフオン奏者 プレコンサート：中高一般の吹奏楽団</p> <p>※A・C の場合は須川展也、B の場合はトルヴェール・クワルテットが実施</p>	
追加経費	クリニック講師料 ※開催地負担（クリニックを希望の場合のみ）	



©Yuji Hori



<No.17> 木のぬくもり ～木管五重奏の温かな音色に癒される～

第一線で活躍する管楽器奏者によるアミューズ・クインテットがお届けするのは、木の温かみをたたえた柔らかな音のグラデーション。全ての楽器が違う音色を持った木管五重奏ならではの醍醐味を存分に味わっていただけます。フランスの作曲家の名曲を中心に、聴き覚えのある楽しい曲をラインナップし、楽器紹介や音楽まめ知識、サプライズ演出などもお楽しみいただけるステージをご用意しています。リラックスして楽しみながらも、ふと気が付けばいつの間にか豊かなクラシック音楽の世界に浸っている…。そんなひとときをお過ごしください。

公演名	アミューズ・クインテット コンサート
内容	<p>【曲目例】</p> <p>ドビュッシー／《ベルガマスク組曲》より 月の光、亜麻色の髪の乙女、小さな黒人 ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲「アメリカ」、「我が母の教え給いし歌」 J.シュトラウスⅡ世／ピチカートポルカ、トリッチ・トラッチ・ポルカ ビゼー／カルメン組曲 モーツァルト／オペラ《フィガロの結婚》より マーチ ダンツイ・ライヒャ・メンデルスゾーン・タファネルなどの木管五重奏作品 ロジャース／ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー マンシーニ／ムーンリバー 日下部進治／モリコーネ・コレクション 山本教生／日本の歌メドレー 葉加瀬太郎／情熱大陸のテーマ 大友良英／あまちゃんのテーマ、潮騒のメモリー 映画「アナと雪の女王」より レット・イット・ゴー メリークリスマス、クリスマスソングメドレー、ホホワイトクリスマス、ジングルベル ★各楽器のソロ演奏とお話による「楽器紹介コーナー」もあります！</p>
出演	<p>アミューズ・クインテット</p> <p>フルート：若松 純子（管打楽器コンクール、フルートコンベンション第2位） オーボエ：杉原 由希子（日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者） クラリネット：大浦 綾子（東京佼成ウインドオーケストラ） ホルン：松坂 隼（読売日本交響楽団首席奏者） ファゴット：井上 俊次（読売日本交響楽団首席奏者）</p>
プロフィール	<p>■アミューズ・クインテット</p> <p>都内で活躍中のメンバーが木管五重奏団として結成。2012年に結成記念コンサート（於：ドルチェ楽器）を開催し、2014年に第2回定期演奏会（於：津田ホール）、2016年に第3回定期演奏会（於：白寿ホール）を開催。オリジナル作品から話題の名曲まで幅広いジャンルのレパートリーを持ち、その緻密なアンサンブルと趣向を凝らした演出は各地で好評を得ている。YouTube やオフィシャルサイトにおいて定期演奏会等の演奏映像や木管五重奏にまつわる企画ノウハウを公開しており、音楽界のトップリーダーとして活動を展開する傍ら、木管五重奏の魅力発信にも力を入れている。</p> <p>オフィシャルサイト http://www.amusequintet.jp/</p>
交流企画	クリニック：中高吹奏楽部のフルート・オーボエ・クラリネット・ホルン・ファゴットパート生徒
追加経費	クリニック講師料 ※開催地負担（希望の場合のみ）



©Ryusei Kojima



©Ryusei Kojima



＜No.18＞ ザ・チェンバーブラス ～N響金管奏者たち～

NHK 交響楽団の金管楽器奏者 5 名で結成された実力派グループです！金管五重奏のために書かれたオリジナル作品をレパートリーに多く持ち、金管楽器の魅力をたっぷり堪能できるプログラムをご用意しています。華やかで輝かしい音色はもちろん、しっとりとしたサウンドまでさまざまな表情をみせる本格的な演奏を親しみやすいトークと共にお届けします。

公演名	ザ・チェンバーブラス ～N響金管奏者たち～
内容	<p>【曲目例】</p> <p>アーノルド／金管五重奏曲 作品 73 ドビュッシー／アナカプリの丘、亜麻色の髪の乙女、ミンストレルズ ガーシュウィン／三つのプレリュード ネイグル／ジャイヴ・フォー・ファイヴ ファーナビー／空想、おもちゃ、夢 バーンスタイン／ウエスト・サイド・ストーリー</p>
出演	<p>ザ・チェンバーブラス</p> <p>トランペット：菊本 和昭 (NHK 交響楽団首席奏者)、山本 英司 (NHK 交響楽団)</p> <p>ホルン：木川 博史 (NHK 交響楽団)</p> <p>トロンボーン：池上 亘 (NHK 交響楽団)</p> <p>チューバ：池田 幸広 (NHK 交響楽団)</p>
プロフィール	<p>■菊本 和昭 NHK 交響楽団首席奏者。京都市立芸術大学及び同大学院修了。フライブルク音楽大学、カールスルーエ音楽大学にて学ぶ。2004 年より約 7 年間、京都市交響楽団に在籍した。洗足学園音楽大学准教授、東京藝術大学非常勤講師。</p> <p>■山本 英司 1999 年東京藝術大学音楽学部卒業。2004 年から 9 年間、読売日本交響楽団に在籍し、2014 年より NHK 交響楽団団員。室内オーケストラ「ARCUS」メンバー。尚美ミュージックカレッジ専門学校講師、日本トランペット協会常任理事。国立音楽大学非常勤講師。</p> <p>■木川 博史 大学在学中よりソリストとして東京交響楽団、新日本フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団等と共演する。東京音楽大学付属高等学校、同大学を卒業。卒業後、ベルリン芸術大学にて学ぶ。日本センチュリー交響楽団を経て、2015 年 9 月より NHK 交響楽団団員。</p> <p>■池上 亘 東京藝術大学卒業。在学中の 1989 年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団入団。東京藝術大学卒業後の 1995 年に、東京交響楽団に首席奏者として移籍。2000 年、東京交響楽団退団後、2001 年、NHK 交響楽団に入団。アンサンブルコンテンポラリーα、なぎさブラスソリストの各メンバー。洗足学園音楽大学客員教授。</p> <p>■池田 幸広 1998 年国立音楽大学を「谷田部賞」を受賞し首席で卒業。現在、NHK 交響楽団チューバ奏者。トウキョウ・ブラス・シンフォニー、ブラス・ヘキサゴン、N-crafts、ジャパン・チューバ・ソロイストの各メンバー。東京藝術大学、国立音楽大学、沖縄県立芸術大学、尚美ミュージックカレッジ・ディプロマコースの各非常勤講師。</p> <p>オフィシャルサイト http://chamber-brass.jimdo.com/</p>
交流企画	クリニック：小中高吹奏楽部金管楽器パート生徒
追加経費	クリニック講師料 ※開催地負担（クリニックを希望の場合のみ）



<No.20> エキサイティング！ ～スピリット・オブ・パーカッション～

かとうくにこ

日本を代表する世界トップの打楽器奏者・加藤訓子が奏でる打楽器の世界！米国に拠点を置き、日本、アジア、欧米でグローバルに活躍する打楽器界のエースが、パワフルかつ繊細な演奏とスタイリッシュな演出でお届けするソロコンサート。普段接する機会の少ない打楽器の心に響く演奏をぜひ皆さまに。

公演名	加藤訓子ソロコンサート エキサイティング！～スピリット・オブ・パーカッション～	
A	内容	<p><打楽器の魅力> 様々な打楽器とマリimbaを織り交ぜた本格的なコンサートプログラム 美しいメロディを奏でるマリimba、ログドラム、心に強く響く太鼓類、語りと植木鉢4個のために書かれた曲など、バラエティに富んだプログラムで打楽器の魅力を余すところなくご紹介。小さな響きのある会場では<マリimbaのルーツ> 全曲マリimbaでお届けするプログラムも可能です。(木片を使ったウッドインスタレーションからマリimbaが現在の形になるまでの変遷を解説も交えてわかりやすくご紹介。)</p> <p>【曲目例】</p> <p>ゴスペル#229/アメイジング・グレイス シューマン/トロイメライ フレデリック・ジェフスキ/大地への賛歌 ヤニス・クセナキス/ルボン a.b. 加藤訓子/ルーツ・オブ・マ・リンバ J.S.バッハ・権代敦彦/主よ我らここに集いて ほか</p>
B	内容	<p><プロジェクト IX> 映像とライブでお送りする先駆的なパフォーマンス 加藤訓子オリジナル作品最新企画！“IX”とは IANNIS XENAKIS (ヤニス・クセナキス) の意。20 世紀の世界的な作曲家クセナキスの大作、6 人の打楽器奏者のための「プレイアデス」を加藤訓子が一人で演奏した6 人の加藤訓子の等身大映像と共に、立体感の際立つサラウンドなサウンド・インスタレーションでパーカッションワールドを体感していただきます。集中力と緊張感に包まれながら、後半ソロの生演奏に移り変わる瞬間は衝撃的で刺激的。会場はホールに限らず、体育館やアリーナでの実施も可能です。フラットなスペースを使用して地域の皆さまと共に会場作りから行います。 ※本プログラムで使用する音響や映像の機器は持込みます。</p> <p>【曲目】 ヤニス・クセナキス/プレイアデス -6 人の打楽器奏者のための (映像+ライブサウンドインスタレーション) ルボン a.b. -ソロ打楽器のための</p>
出演	パーカッション：加藤 訓子	
プロフィール	<p>桐朋学園大学研究科修了とともに渡欧。ロッテルダム音楽院を首席で卒業。世界のマリimbaレジェンド安倍圭子に師事。日本を代表するパーカッションニストとして内外で活躍。ソロ以外でもアンサンブル・ノマド、サイトウキネンオーケストラ、アンサンブル・イクトウス（ベルギー）など国内外のグループへ参加。ダルムシュタット国際現代音楽祭クラニヒシュタイン賞等、受賞歴多数。2011 年 スティーブ・ライヒのカウンターポイント代表作を世界で初めて打楽器へ編曲したソロアルバム「kuniko plays reich」を英リンレコードより世界同時発売。同年のベストアルバムに選出、サントリー芸術財団より第十二回佐治敬三賞を受賞。2013 年第二作目としてグローバルリリースしたアルバム「CANTUS」は、エストニアの作曲家アルボ・ペルトの代表作 4 曲を編曲し、英国オフィシャルクラシックチャートでトップ 10 入りを果たす等、英グラモフォン誌、タイムズ紙等世界の有力紙より高い評価を受ける。ミュージックベンクラブジャパンより最優秀録音賞を受賞。2015 年 20 世紀の偉大な作曲家クセナキスの大作「プレイアデス」とソロ打楽器作品「ルボン」をフィーチャーしたアルバム「IX」では、日本レコードアカデミー賞録音部門及び現代音楽部門にダブルノミネートされる。2016 年若手プロアーティスト育成を目的にアーティストインキュベーションプロジェクト inc. を始動し、アーティストックディレクターを務める。英国スコットランドの高音質で知られる世界的レーベル「LINN」から CD を出す唯一の日本人アーティスト。パール楽器・アダムス社（蘭）インターナショナルアーティスト。米国在住。 オフィシャルサイト http://www.kuniko-kato.net/</p>	



©Michiyuki Ohba



「ハーモニカ」と聞いて何をイメージしますか？子どもの頃に吹いた思い出、懐かしいあの音色…。ハーモニカ誕生から180年の時代を経て今、新たな可能性に挑戦！クロマティック・ハーモニカ、チェロ、ピアノによって奏でられるアンサンブルは、ノスタルジーの世界のみならず、目を見張る超絶技巧の迫力あるステージ。オーケストラとの共演をはじめ、ヨーロッパやアジア各地で演奏活動を展開している、注目のクロマティック・ハーモニカ奏者の和谷泰扶が豪華共演者とともに繰り広げる新たな世界。クラシックの名曲とともに日本の抒情歌、タンゴ等、楽しいお話や解説も交えて贈る魅力的なコンサートです。

公演名	和谷泰扶ハーモニカ・トリオ ～チェロとピアノに囲まれて～
内容	<p>【曲目例】</p> <p>W.A.モーツァルト／トリオ 変ホ長調 KV.407 より ハチャトゥリアン／剣の舞</p> <p>サン＝サーンス／組曲「動物の謝肉祭」より“白鳥” ブラームス／ハンガリアン舞曲 第5番</p> <p>ショパン／小犬のワルツ モンティ／チャルダッシュ</p> <p>山田耕筰：和谷泰扶・矢代秋雄 編曲／赤とんぼ 山田耕筰／曼珠沙華幻想</p> <p>わらべうた／通りゃんせ ムーディ／スペイン幻想『トレド』</p> <p>ピアソラ／リベルタンゴ ガーシュウィン／ラブソディ・イン・ブルー</p>
出演	<p>クロマティック・ハーモニカ：和谷 泰扶</p> <p>チェロ：菊地 知也（日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェリスト）</p> <p>ピアノ：荒尾 岳児（東京音楽大学准教授）</p>
プロフィール	<p>■ 和谷 泰扶</p> <p>6歳よりハーモニカを始める。FIH ジャパン・ハーモニカ・コンテスト（クロマチック部門）で第1位を受賞。「日本ハーモニカ賞」受賞。同志社大学商学部卒業後、ホーナー・コンセルヴァトリウム（トロツィンゲン市立音楽院）の招待留学生として渡独、H.ヘロルド氏に師事。英国の名手 T.ライリー、H.ノートの各氏に師事。1987年第1回ワールド・ハーモニカ・チャンピオンシップス（ドイツ）で第2位に入賞。ラリー・アドラー氏に絶賛される。1988年国際ハーモニカ・コンクール（オランダ）第1位及び特別賞。1989年第2回ワールド・ハーモニカ・チャンピオンシップス第1位。京都市響、東京フィル、大阪フィル、新日本フィル、仙台フィル、新星日響、群馬交響楽団、九州交響楽団、広島交響楽団、ロイトリンゲン市響等と共演。1998年国際交流基金の派遣でアルゼンチン、ブラジル公演に参加。サイトウ・キネン・フェスティバル松本（1996年）、「東京の夏」音楽祭（1999年）、東京・春・音楽祭（2011年）に出演。従来のハーモニカの概念を塗り替える超絶技巧と音楽性は世界的な注目を集めている。1991年～2002年ホーナー・コンセルヴァトリウム主任講師。現在はソロ、室内楽奏者として活発な演奏活動を展開している。近年は、香港、シンガポール、台湾などに度々招かれ、マスタークラスやコンサートを開催する。1996年「村松賞」、1998年「京都府文化賞奨励賞」、「第6回バロックザール賞」受賞。2005年より洗足学園大学講師。</p> <p>オフィシャルサイト http://www.yasuowatani.com/</p>
交流企画	ロビーコンサート共演：中高音楽部（合唱・吹奏楽）またはハーモニカサークル等



作曲家、オンディストとして 200 を越える新曲を初演、また映画・舞台・CM 音楽など幅広い活動を展開して世界的に名声を得ている原田 節が、フランス生まれの電波楽器“オンド・マルトノ”の魅力をわかりやすい解説を交えながらお伝えします。木管楽器のような温かい音色、ドラのような輝かしい音色など多彩な音色を奏で、癒しの効果もあるオンド・マルトノの幻想的で神秘的な世界をたっぷりとお楽しみいただけます。

公演名	原田 節 オンド・マルトノの世界	
内容	【曲目例】 カッチーニ/アヴェ・マリア J.S.バッハ/ソナタ 八長調 フォーレ/憐れみ深きイエスよ ドビュッシー/アラバスク ラフマニノフ/ヴォカリーズ ピアソラ/デカリシモ ミヨー/オンド・マルトノとピアノのための組曲 メシアン/未完の音楽帖 池辺晋一郎/熱伝導率 原田 節/キューズ・ジャヴァ、オリーブの雨 ロジャース=ハマースタイン 2 世/私のお気に入り ジョビン/Wave	
出演	オンド・マルトノ：原田 節 ピアノ：1 名	
プロフィール	■原田 節 三歳よりヴァイオリン、七歳よりピアノを始める。また十二歳より歌のレッスンを開始した。学生時代に強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノと出会い、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ大学を経て、パリ国立高等音楽院（コンセルヴァトワール）オンド・マルトノ科を首席で卒業。以来オンド・マルトノ独奏者（オンディスト）として、メシアン作曲の「トゥランガリラ交響曲」などを各国主要オーケストラに名だたる指揮者たちと共演している。 在学中より作曲家武満徹氏の知己を得て、作曲と演奏の双方からアプローチする新しい音楽の創造に傾倒し、自作曲を含む世界中からの新曲を 200 以上初演している。また映画、CM、テレビドラマ、バレエ音楽のレコーディング等、多方面において目覚ましい活動を続けている。2016 年 5 月、シンフォニエッタ静岡定期公演、グランシップにて<プーランク、ピアノ協奏曲>のソリストとして出演。 グローバル音楽奨励賞、出光音楽賞、飛騨古川音楽大賞奨励賞、など受賞も多数。 オフィシャルサイト http://harady.com/onde/	



©Yutaka Hamano



©Mizuho Fukahori

